

5月15日（木）、筑波大学教授の野村暢彦先生をお招きし、ご講演をいただきました。

野村先生には、微生物に人間は生かされているのではないか、という問いかけから始まり、微生物のふるまいを直接見て、理解することの重要性について、豊富な事例を交えてご紹介いただきました。さらに、研究者としての視点にとどまらず、キャリアパスに関するお話もいただき、参加者一人ひとりにとって将来を考える貴重な機会となりました。

質疑応答では、参加者から多くの質問が寄せられ、活発な議論が行われました。今後も共同研究や交流の展開が期待されます。

ご参加いただいた皆様に厚く御礼申し上げます。

